

令和4年度
事業報告書

自 令和 4年 4月 1 日
至 令和 5年 3月 31 日

社会福祉法人山辺町社会福祉協議会

社会福祉法人山辺町社会福祉協議会

令和4年度事業実施報告

総括

少子高齢化社会や人口減少の急速な進行、高齢者世帯や単身世帯などの増加を背景に、家庭が担ってきた介護や養育機能が低下し、社会構造・住民意識の変化による地域でのつながりの希薄化が課題となっていることを踏まえ、山辺町が策定しております「第2次山辺町地域福祉計画」と連携し、共に地域福祉活動を展開するための「山辺町地域福祉活動計画」を策定し、本計画の基本理念に基づき、他人事ではなく“我が事・丸ごと”として捉える地域共生社会の実現を目指し、以下の5項目を重点に事業を実施してまいりました。

- 1 包括的支援事業の推進と地域包括ケアシステムの深化
- 2 介護予防事業の推進
- 3 地域に根ざしての情報共有
- 4 障がい者事業所としての地域との共同
- 5 次代を担う子ども・若者に社会福祉協議会の理解を深める活動

前年度同様、令和4年度についても、“新型コロナウイルス感染症”の収束が見えない状況でありましたが、感染対策を実施しながら、当協議会の社会福祉事業に取り組んできたところですが、お茶のみサロン（高齢者生きがい対策事業）については、事業を止む無く中止せざるを得ない状況もあつたところです。生活様式が様変わりしていく環境の中で、地域福祉事業のあり方を考えさせられた年度でもありました。

しかしながら、このような状況の中、住民が地域でいきいきと安心して生活するために、福祉推進員や福祉関係団体の活動課題を明確にしなが情報共有と連携を図りながら事業に取り組んでまいりました。実施地域が限られているものもありますが、継続していくことにより広がりが見られると考えております。社会福祉協議会が活動していくために、行政はもとより民生委員児童委員協議会、福祉推進員会や関係する福祉団体との幅広い連携・協働をより強化できるよう努めてきました。

また、山辺町からの受託事業であります地域包括支援センター業務と、併せて包括ケア推進室を設置し事業を展開しました。住まい・医療・介護・予防・生活支援等の業務を一体的に行うことで、高齢者の介護予防の推進と健康づくりの支援を実施しました。

当協議会が運営しております障がい者自立支援センター「あおぞら」は、利用者は21名となっており、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動を通して、自立した社会生活を営むことができるよう支援を行いながら、安定した運営に努めたところです。

同様に山形県福祉協議会からの受託事業として、主に生活困窮者を支援する「東南村山地域生活自立支援センター事業」、「福祉サービス利用援助事業」を継続して取り組みました。

社会福祉協議会は、地域福祉の主たる担い手として「みんながつながり、誰もが住みやすい、助け合いのやまのべ」のため、これからも事業を推進していきます。

具体的な当協議会事業の展開は次ページからとなります。

(6) 小地域ネットワーク活動

◇活動内容

- 在宅要援護者（高齢者世帯等）を中心とした見守り活動
- 民生委員児童委員と協力し、情報の収集・提供及び友愛訪問等の活動
- その他の活動

◇各地区福祉推進委員会は下記のとおり

| (名 称) | (人数) | (会長名) |
|----------------|------|-------|
| ・第1山辺地区福祉推進委員会 | 29名 | 荒木 哲夫 |
| ・第2山辺地区福祉推進委員会 | 18名 | 遠藤 光男 |
| ・第3山辺地区福祉推進委員会 | 24名 | 高橋 哲夫 |
| ・大寺地区福祉推進委員会 | 18名 | 寒河江芳美 |
| ・中地区福祉推進委員会 | 10名 | 齋藤 勇 |
| ・作谷沢地区福祉推進委員会 | 15名 | 佐藤 政克 |
| ・相模地区福祉推進委員会 | 20名 | 小関 正敏 |
| ・近江地区福祉推進委員会 | 21名 | 関口 二男 |
| 合 計 | 154名 | |

(7) ミニお茶のみサロン

【活動内容】

小規模お茶のみサロンとして、定期的を開催する事により見守り・声掛け・話し相手・安否の確認をおこない、世帯の孤立を防ぐ事を目的とする。
また、サロンの開催場所については、地区公民館・自治公民館・個人宅開催とし、主催者・協力者・参加者の負担にならないよう考慮する。
4グループの開催となった。

| 開催地区 | 開催日 | 参加者 |
|-------------|---|------|
| 五 宮 | 4/25(月)、5/30(月)、6/13(月)、 7/25(月)、8/1(月)、9/12(月)、 10/10(月)、11/14(月)、12/19(月) | 平均5名 |
| 根際第3 (1) | 4/20(水)、5/18(水)、6/15(水) 7/20(水)、8/3(水)、9/14(水) 10/12(水)、11/9(水)、12/14(水) 1/18(水)、2/15(水)、3/15(水) | 平均9名 |
| 根際第3 (2) | 4/1(金)、5/12(木)、6/3(金) 7/1(金)、11/3(木)、3/10(金) | 平均7名 |
| 中地区 | 1/24(火)、1/31(火)、2/7(火)、 2/14(火)、2/21(火)、2/28(火)、 3/7(火)、3/14(火)、3/28(火) | 平均9名 |
| 合 計 | 4か所 | — |

【助成内容】

サロン開催後、事業報告により月2,000円を助成する。
(限度額：1ヵ月2,000円)

| | |
|------------------------------------|--|
| (4) 町老人クラブ連合会 年次総会 | 期 日：5月25日(水) 場 所：山辺町中央公民館 内 容：○令和3年度事業報告及び収支決算について ○令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 等 |
| (5) 町身体障害者福祉協 会総会 | 総会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (6) 町戦没者追悼式 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (7) 第54回県身体障が い者福祉大会 | 期 日：7月29日(金) 場 所：長井市 (欠席) |
| (8) 山形県知的障がい 者福祉大会 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (9) 第56回山形県老人 福祉大会 | 期 日：9月7日(水) 場 所：新庄市民文化会館 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (10) 第21回県身体障が い者レクリエーショ ン大会 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (11) 第36回山辺町老 人レクリエーション 大会 | 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| (12) 第73回県戦没者 追悼式・県戦没者遺族 大会 | 期 日：10月19日(水) 場 所：シェルター南陽 内 容：○戦没者追悼式 ○戦没者遺族大会 |
| (13) 第72回県民福祉 大会 | 期 日：11月21日(月) 場 所：新庄市民文化会館 内 容：○表彰等(山辺町：県知事感謝状1名) ○講演(演題：認知症が私たちにくれたギフト) |
| (14) 山辺町手をつな ぐ育成会クリスマス パーティー | 期 日：12月10日(土) 場 所：緑ヶ丘コミュニティセンター 内 容：クリスマスパーティー |

(2)障がい者自立支援センター「あおぞら」(就労継続支援B型)

| | |
|----------|--|
| (1)利用者人数 | 21名 |
| (2)就業内容 | ○空き缶(アルミ缶)リサイクル作業 ○自主製品(小物販売物品製作作業) ○受託作業 ほか |

(3) 視察等の受入れ

※令和4年度は無し。

(4)障がい者自立支援センター「あおぞら」バザー出店

| 主 催 等 | 期 日 | 場 所 |
|----------------------|---------------------------------|-------------------|
| 1. 石川県さくらんぼ販売 | 6月24日(金)~26日(日) | 石川県輪島市 |
| 2. ふれあいマルシェ in 7イレブン | 10月14日(金) | セブンイレブン山形十日町店4丁目店 |
| 3. ソロプチミスト山辺バザー | 5月22日(日) | ショッピングプラザベル |
| 4. にこここマルシェ | 7月16日(土)17日(日) 11月5日(土)6日(日) | 山銀県民ホール前広場 |
| 5. AGASUKE マルシェ | 10月2日(日) | 山辺駅前 |
| 6. 山寺マルシェ | 10月29日(土) 30日(日) | 山寺周辺 |
| 7. まるごとフェスティバル | 11月3日(木) | 山辺町民総合体育館 |
| 8. 日立産業祭 | 11月12日(土) 13日(日) | 日立市 |
| 9. 福祉のつどい | 11月15日(火) | 山辺町民総合体育館 |
| 10. うれたのマルシェ | 12月18日(日) | 寒河江 フローラ寒河江 |

常設販売所

- ・山辺町役場・山辺温泉・ヤマキチ・菊屋・奥山商店・山形市百目鬼温泉・フレーバーグリーン
- ・弁天・明石屋・ふれ愛

定期野菜等販売場所

- ・山辺町役場・中山町役場・中山町保健福祉センター・やまのべ荘・山辺高校・山辺小学校
- ・相模小学校・山形銀行山辺支店・山形ビルサービス・サンペール・市村工務店

| | | |
|---|--|----|
| 第168回理事会 1月27日(金) 「緑ヶ丘コミュニティ センター」 | ○山辺町社会福祉協議会会長の選任について | 8名 |
| 第169回理事会 3月13日(月) 「緑ヶ丘コミュニティ センター」 | ○山辺町社会福祉協議会令和4年度資金収支第2次補正予算書(案)について ○山辺町社会福祉協議会令和5年度事業計画書(案)について ○山辺町社会福祉協議会令和5年度資金収支予算書(案)について ○役員等賠償責任保険契約について ○令和5年度会費の納入額及び時期・納入方法について ○経理規程の改正について ○障がい者自立支援センター「あおぞら」運営規程の改正について ○虐待防止委員会規程の制定について ○第129回山辺町社会福祉協議会評議員会の招集について | 6名 |

(3) 評議員会の開催

| 期日・場所等 | 議案 | 出席数 |
|---|--|-----|
| 第126回評議員会 6月22日(水) 「山辺町中央公民館」 | ○令和3年度山辺町社会福祉協議会事業報告について ○令和3年度山辺町社会福祉協議会収支決算について | 11名 |
| 第127回評議員会 12月20日(火) 「緑ヶ丘コミュニティ センター」 | ○令和4年度資金収支第1次補正予算書(案)について | 13名 |
| 第128回評議員会 1月26日(木) (決議の省略) | ○欠員に伴う理事の選任について | 17名 |

| | |
|--|--|
| <p>(2)在宅医療・介護連携事業 【町より受託】</p> | <p>地域における在宅医療・介護が切れ目なく一体的に提供するため医療・介護の連携を推進する。多職種での連携を大切にしている。</p> <p><主な業務></p> <p>在宅医療と介護の連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療、介護等の情報の収集及び活用 ・多職種連携会議（情報交換会への出席） 医師・歯科医師・薬剤師・ケアマネ・ 行政職員の情報交換会の開催 ・一体的な提供体制の構築 ・関係者間の情報共有の支援 ・研修会の実施 ・普及啓発 <p>多職種連携会議・医師研修会は中止とした。 医療機関・薬局・介護サービス事業所の情報をまとめたガイドブックを作成し配布（定期）</p> |
| <p>(3)生活支援体制整備事業 【町より受託】</p> | <p>民生委員や福祉推進員ボランティア等、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、高齢者の多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び社会参加の推進を図る。</p> <p><主な業務></p> <p>① 生活支援体制整備事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターの配置と運営 ・生活支援コーディネーター協議体の運営協力 |
| <p>(4)認知症総合支援事業 (認知症初期集中支援チーム) 【町より受託】</p> | <p>認知症の本人、家族地域の支援機関との連携を図るための支援、医療・介護の連携強化等により地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。</p> <p><主な業務></p> <p>① 初期集中支援チーム総括及び研修会の開催</p> <p>② 認知症地域支援推進員事業</p> <p>③ 認知症カフェ(きらりカフェ) 年7回開催 個別ケア会議の開催</p> |

| | |
|--|--|
| <p>(9)お買い物リハビリサービス事業 【町より受託】 ※令和4年度より受託</p> | <p>要支援1・2対象者、あるいは総合事業対象者が、大型店舗で歩くこと、買い物をすることにより、外出支援と下肢筋力低下予防に努める目的とする。 実施曜日：毎週 月曜日・火曜日・木曜日 利用者数：延べ149名 登録者数：20名（令和4年度末）</p> |
| <p>(10)東南村山地域生活困窮者 自立相談支援事業 【山形県より受託】 ※令和元年度より受託</p> | <p>山辺町中山町の生活困窮者等からの相談に応じ、必要な情報提供および助言、関係機関との連絡調整などを行いながら、必要な支援を実施し、相談者の自立促進を図った。 新規相談者数 62件 終結件数 6件</p> |
| <p>(11)生活福祉資金貸付事業 【山形県社協より受託】</p> | <p>低所得者、障がい者、高齢者に対して資金の貸付と必要な相談支援を通じて借り入れ相談者や借受世帯の生活再建の支援を目的として実施した。 継続貸付件数 ・緊急コロナ特例緊急小口32件・福祉資金1件・緊急コロナ特例総合支援資金54件・教育支援資金13件 新規貸付件数は無い。</p> |
| <p>(12)福祉サービス利用援助事業 【山形県社協より受託】 ※令和元年度より受託</p> | <p>基幹的社会福祉協議会として認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等に対し福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行い地域で安心した生活が営めるように支援を行った。 相談件数 26件 契約締結件数 8件 解約件数 4件 援助継続件数 4件</p> |